



ほ う な い

「自立」する力を育む

校長 見原 仁

子どもは「より良くなりたい」と願っています。

でも、学習でも人間関係でも、思うようにいかないことがあるからこそ、泣いたり怒ったり、時には立ち止まったりします。その時こそ子どもがより良くなるチャンスです。「より良くなりたい」という子どもの思いを受け止めることができれば、適切な支援ができるはずです。

これは、私が赴任した学校で、4月1日に職員にお願いすることです。子どもは「より良くなりたい」と願っていますが、思うようにいかない現実の中で、もがくことがあります。その思いを、私たち教員を含めた大人が受け止められるかどうか、子どもの成長を左右する大きなポイントです。

怒っている、やる気をなくしている場面だけを見て、その前に何があったのか、行動の流れや背景を考えなければ、ただ叱るだけになるでしょう。そうならないように、当校では、「まず受け止めること」を大切にし、以下のように対応しています。

- ・「どうしたの？」と尋ね、出来事や思いを受け止めます。
- ・「どうしたいの？」と問い、子どもの意思を確認し、大切にします。
- ・「何か先生が手伝えることはある？」と寄り添います。いくつかの選択肢を示すこともあります。

とても手間のかかる方法です。でも、こうすることで子どもはトラブルが起きたときの対処法を学んでいきます。さらに「自分のことは自分で決める」ということに気付いていきます。私たちが大事にしたいのは、困ったときに自分で考え、助けを求めながら前に進むとする力です。それが「自立」です。

だから私は、トラブルは小学校のうちによく経験しておくことが大切だ、と職員、子どもに話しています。保護者の皆様にも「思い通りにならない苦労をたくさんしよう」と12月の学校だよりで紹介しました。生きていく中で、様々なトラブルは必ず起きます。それをたくさん経験すれば、それだけ自立する力を育むことができるのです。大人は失敗しないように先回りをして、必要以上に準備をしてしまいます。担任の頃の私は、本当にそれが多かったのです。大きな反省です。

子どもが思い通りにならず悩むときこそ、成長の芽があります。学校と家庭が同じ願いをもって、その芽を、共に大切に育てていきたいと強く願っています。

第10号

村上市立保内小学校
強い力 豊かな心

〒959-3107

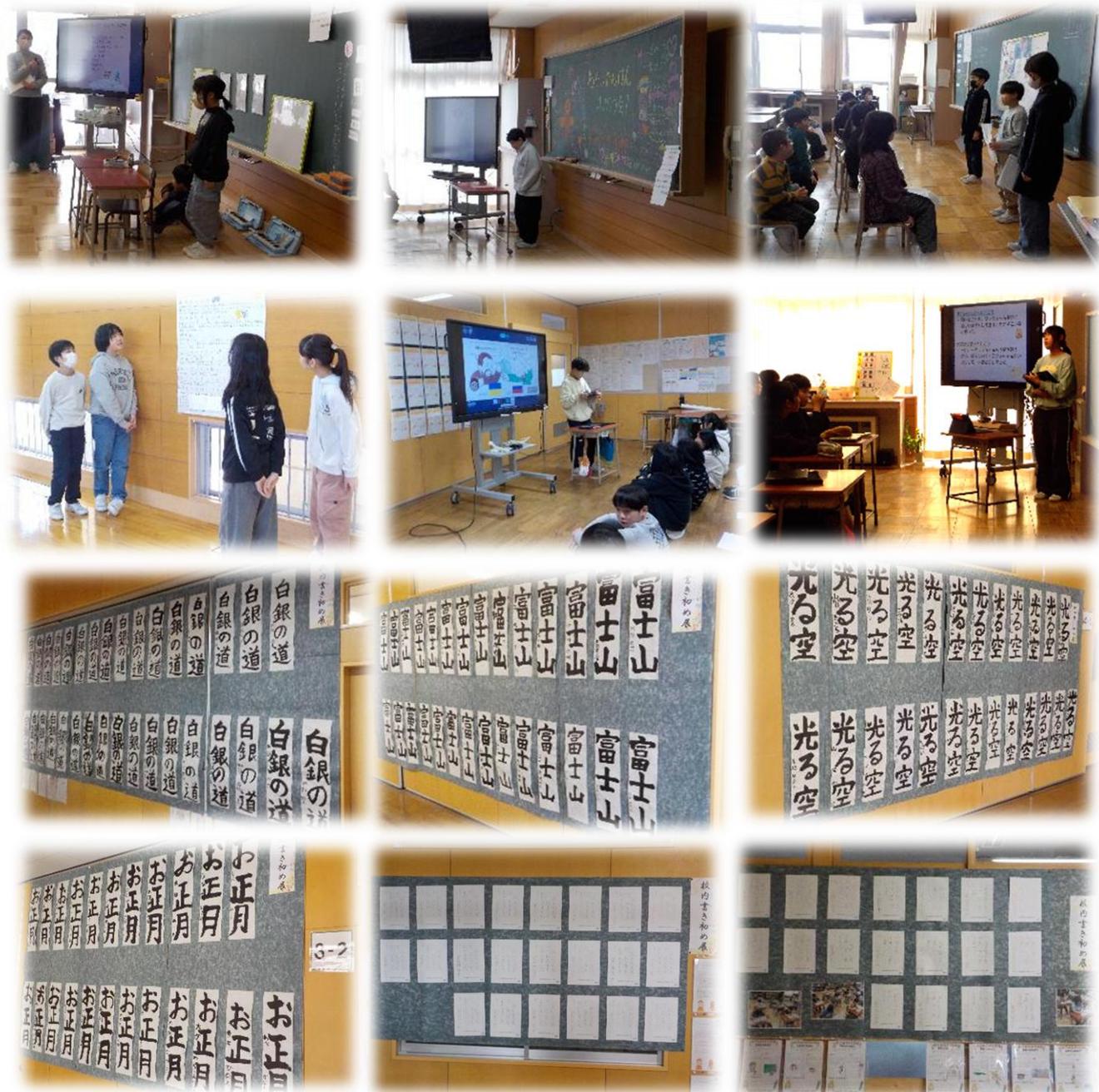
村上市下鍛冶屋 264-2

TEL 0254-62-2302

FAX 0254-62-5553

school@horai-e.murakami.ed.jp

授業参観、書き初め展を行いました



1月28日(水)は学習参観でした。どの学年も、総合的な学習、国語、生活科で調べたことや、学んだことを発表しました。1年生は「できるようになったこと」発表会、2年生は「わたしたんけん」発表会、3年生は総合「まちの宝を守ろう」、4年生は総合学習発表会、5年生は「子ども未来科で何をする」、6年生は「未来に向けての自分」発表会でした。一人で発表する学年、グループで発表する学年、発表形式は様々でしたが、どの学年も調べてきたことを上手にまとめ、発表していました。大変多くの保護者、ご家族の皆様から参観いただきました。ありがとうございました。

また、書き初め展を1/22(木)から1/30(金)まで行いました。学習参観日は、多くのお家の方から作品を見ていただきました。2学期末から練習を始め、冬休み期間も練習を重ねた子どもたちの作品は見応えがありました。ご家族の皆様からは、冬休みの練習にご協力いただき大変ありがとうございました。

5年生が豆腐づくりに挑戦しました



1/30（金）に、5年生が豆腐づくりに挑戦しました。5年生は、1年をかけて総合的な学習の時間に大豆を育ててきました。この日は収穫した大豆を使って、JA北新潟の方とご協力いただいた5名の方々から教えていただきながら、初めての豆腐づくりに挑戦しました。おからや豆乳のことを学んだり、固まる前の豆腐を型に入れたりと、体験しながら学びを深めていました。豆腐をいただくと「おいしい!」「ちょっと苦いかも」と感想を話していました。また、「売っている豆腐のようにきれいにならない」と、つくることの難しさを感じていました。

お忙しい中、豆腐づくりにご協力いただきましたJA北新潟及び関係者の皆様に感謝申し上げます。

6年生が薬物乱用防止について学びました



1月23日（金）に6年生が薬物について学びました。村上警察署生活安全課長様から、薬物とは何か、薬物を使うと体にどんな悪影響があるのかなど、具体的にお話いただきました。いろいろな手口で、若者を薬物に誘い込もうとすることも学習しました。6年生はお話を熱心に聞き、メモを取っていました。どんなことがあっても、絶対に薬物に手を出してはいけません。その気持ちを強くもつことができました。

3年生が福祉の学習をしています



3年生は、3学期から総合的な学習の時間に「福祉」について学習しています。村上市社会福祉協議会の方々からご協力をいただき、学習を進めていきます。1月30日（金）は「ふくしのはなし」として、子どもたちのイメージとは違う福祉の意味を教えてくださいました。2月4日（水）には「としをとるってどういうこと？」というテーマで、地域のお年寄りをお招きし、今感じていることなどを子どもたちに直接お話いただきました。お年寄りが幸せに暮らしていけるにはどうしたらよいのか、今後考えていきます。

6年生が荒川中学校で体験入学をしました



1月29日（木）に、6年生は荒川中学校で体験入学を行いました。始めに、中学1年生から、中学校の学習や学校生活、生徒会、部活動、行事等について説明してもらいました。次に、授業の様子を見せていただきました。最後に、SNSに関する講演を聞きました。よく話を聞いている6年生の姿から、中学校への期待を膨らませている様子が伺えました。

雪遊びを楽しんでいます



体育の時間や昼休みに、グラウンドで遊ぶ子どもたちの姿が見られます。雪遊び用の防寒装備はバッチリ。元気に雪遊びを楽しんでいます。